

身を切る改革、維新だからできる。



神戸市の復権と西区の発展を目指し！！

日本維新の会 神戸市西区市政対策委員



奥津 あきひこ

ご挨拶

このたび私、奥津あきひこは日本維新の会神戸市西区市政対策委員に任命されました。

私は幼少時代から神戸市西区で育ち、神戸市に対する愛着は、人一倍持っております。しかし残念なことに、神戸市からは他所に流出する人口は増え、最近の調査では福岡市に抜かれ全国6位となっています。特に、若者が首都圏や大阪市といった大都市への流出しています。また景気のよさも実感できません。神戸市には他の都市にない素晴らしい資源がたくさんあります。神戸牛や灘のお酒等の食べ物だけでなく、日本最古の温泉といわれる有馬温泉や日本三大夜景といわれる神戸の夜景等、誇れるものが多くありますがそれらを活かしきれいていません。早急に有効な対策を考え、住民の皆様にとって住みやすい町づくりと、若者にとって魅力ある町づくりを目指していかなければならないと考えます。私は、全身全霊で本気になって神戸市を動かし、変えていくことに全力でチャレンジいたします。大阪は、維新の会の改革で大きく変わりました。インバウンド（訪日外国人旅行者）を中心に活況を呈しています。心齋橋はいつも買い物客であふれ、大阪駅北ヤード開発や肥後橋近辺の高層ビル建築ラッシュが続き、経済も好調を持続しています。

神戸市もこれから三宮再開発等のビックプロジェクトが続きますが、それらを是非とも成功させ神戸市復権につなげるため精一杯頑張る所存です。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

奥津あきひこのプロフィール



昭和 49 年 3 月 19 日 生れ（満 43 歳）

明石市に生れる。

5歳のころ西区に転居し、それ以来約38年間西区在住

神戸大学教育学部付属明石小学校卒業

神戸大学教育学部付属明石中学校卒業

滝川高等学校理数科卒業

国立京都工芸繊維大学卒業

現在、エンジニアとして化学会社勤務

奥津あきひこの主張

■ 身を切る改革の実践

税金を原資とする政務活動費を自らの収入であるかのように不正使用する政治家が後を絶ちません。維新の会は身を切る改革を実践していますが、今後も透明性を徹底した政治活動を行ってまいります。

■ お母様方の育児環境支援

育児参加向上のカギとなる社会環境、職場環境を整備します。

保育分野への民間参入障壁を低くし、多様なニーズに対応できる環境整備の推進を目指します。

受益者格差のないよう育児に頑張るお母様方が、安心して子供たちを育てることが出来る社会環境整備を目指します。

■ 私立高校の授業料無償化等の教育の再生を目指します。

維新の会が大阪で実現させたように、私立高校の授業料無償化を実現できるよう行政に働きかけます。

また外国語教育を充実させ、世界に通用するようなグローバル人材を育成できる教育体制を整えます。

■ シルバー世代への支援策の拡充

これまで社会的に貢献されてきた引退、退職世代が第二の人生を有意義に過ごすことができるよう諸施策を推進します。

毎年のように厳しくなる年金制度についても行政に対して意見を積極的に述べ、シルバー世代を応援します。

■ 障害者への積極的支援

障害者施設・高齢者福祉施設の支援が拡充され、十分な福祉サービスが受けられるよう働きかけます。

また貧困高齢者の障害者には特に自立支援と、公的サービスの拡充を目指します。

■ 西区を中心とした神戸市近郊農業の振興

新鮮さとおいしさを、すぐに消費者に届ける地産地消のメリットを活かし、神戸市近郊農業がますます栄えるよう、地域農業振興活動を積極的に応援します。

■ 神戸市の観光産業振興

インバウンド（訪日外国人観光客）の流入を積極的に図れるような観光産業振興施策を実施します。